

信州大学学術研究院人文科学系 助教（主担当：人文学部）公募要領

1. 公募の趣旨・背景

信州大学人文学部では、英米言語文化コースの専任教員（英語学を専門領域とする方）を下記の要領で公募いたします。つきましては、適任と思われる方がいらっしゃいましたら、ご応募・ご推薦くださいますよう、関係者の方々に周知方お願い申し上げます。

2. 職名・人員

助教（任期なし）・1名

3. 所属学系

信州大学学術研究院人文科学系

4. 主担当学部等

人文学部（英米言語文化コース）

5. 研究領域

英語学（英語史を除く）

※別紙「英米言語文化コースの教育と研究のコンセプト、及び新任教員に期待するもの」も参照のこと。

6. 職務

〔学部専門教育科目〕

「英語学概論」、「異文化間コミュニケーション論」、「英語学基幹演習」、「英語学発展演習」、「英語学特論」など、英語学に関する専門授業、及び「新入生ゼミナール」などの学部共通科目

※「英語科指導法Ⅰ」など、教職に関連する科目も担当していただくことがあります。

〔共通教育科目〕

専門領域に関する科目など

〔大学院科目〕

※将来的に大学院の授業科目も担当していただく予定です。

〔大学運営・学部運営等〕

入学試験業務をはじめとする大学運営・学部運営の業務に参画していただきます。

7. 応募資格

- ・博士の学位を有する方、もしくはそれと同等の能力を有する方
- ・研究対象とは別に、英米言語文化に対する幅広い関心を有する方
- ・採用後は、松本市またはその近郊に居住でき、学生教育に熱意のある方

8. 採用予定日

令和4年4月1日

9. 待遇

給与：本学規定に基づく年俸制（国立大学法人信州大学年俸制適用職員給与細則第4条及び第5条適用）

勤務地：信州大学松本キャンパス（長野県松本市旭3-1-1）

勤務形態：常勤、裁量労働制

社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入

このほか、国立大学法人信州大学の規定に基づきます。

10. 提出書類

1) 教員調書(所定の様式「写真貼付」。末尾に記載した本学部ホームページ内の公募情報ページから様式をダウンロードし、ご使用ください。)記載例を参考にご記入ください。なお、研究業績にはそれぞれ通し番号を付すとともに主要な業績(著書・論文など)3点の番号に○印をつけてください。また、各論文については200字程度、主要な業績3点については600字程度の要約をそれぞれ概要欄に記載してください(主要な業績に関しては別紙に記載しても構いません)。

2) 主要な業績3点の現物もしくはコピー(刊行・掲載が既に決定している未公表の業績については、発行元の証明書類を付けてください)。ただし、審査の過程で業績資料等の提出を追加で求めることがあります。また、可能であれば、PDFファイル(CD-R、USBなどで)も添えてください。なお、電子データの提出の有無は、審査に影響はありません。

3) 本学部の「理念・教育研究目標」及び「英米言語文化コースの教育と研究のコンセプト」に則った、教育研究に関する抱負(1,000字程度)。

(「人文学部の理念・教育研究目標」及び「英米言語文化コースの教育と研究のコンセプト」は、末尾に記載した本学部ホームページ内の公募情報ページをご参照ください。)

4) 担当予定授業科目のうちから「英語学概論Ⅱ」(1 Semesterで、英語学[英語史を除く]を概説する授業です)、「異文化間コミュニケーション論Ⅰ」(1 Semester)の2科目分のシラバス(授業計画)。

*シラバス作成の書式に関しては、末尾に記載した学部ホームページ内の公募情報ページからリンクしている本年度シラバスをご参照ください。

*「異文化間コミュニケーション論Ⅰ」は、英語科教員免許状のための教科に関する科目の「異文化理解」領域の一科目で、その到達目標は「多様な文化的背景を持った人々との交流を通して、文化の多様性及び異文化交流の意義について体験的に理解」することです。シラバスの11回から15回は「国際共修」(様々な文化的背景を持った人々[交換留学生や近隣に在住・勤務している外国人等]と実際に交流する機会)とし、1~10回までをそのための座学的・理論的授業としてシラバスをご作成ください。

※なお、1)~4)の資料で冊子になっているもの以外はできるだけ(ホチキス等を使用しないで)クリップで止めてください。

11. 応募締切

令和3年10月15日(金)必着

12. 選考方法

第一次選考(書類審査)を経て、第一次選考合格者に対して第二次選考(面接及び模擬授業)を予定しています。

※信州大学は男女共同参画を推進しており、業績等(研究業績、教育業績、社会的貢献ほか)及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

13. 書類提出先

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 信州大学人文学部長 宛

応募書類は、「英米言語文化コース専任教員応募書類」と明記し、持参または配達記録が残る方法(書留郵便、宅配便等)でお送りください。

なお、持参する場合は平日の9時から17時までの受け付けとします。

JREC-IN Portalの「Web応募」機能からの応募も受け付けます。Web応募の場合、応募書類をまとめたzipファイルを「Web応募」ボタンからアップロードしてください。主な業績3点のPDFファイルはそれぞれ作成し、それ以外のすべての書類は1つのPDFファイルにまとめ、これらすべてのファイルをzipファイルにまとめて提出してください。

※どうしてもデータ化できない資料については、下記の間合先メールアドレス宛に相談のうえ、上記提出先宛に簡易書留で郵送してください。

1 4. 問合せ先

jkoubo02@shinshu-u.ac.jp

1 5. 信州大学及び人文学部のホームページの URL

信州大学

<https://www.shinshu-u.ac.jp/>

信州大学人文学部

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/>

1 6. その他

・信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。

・ご提出いただいた書類は、審査終了後、速やかに返却いたします。また、ご提出いただいた書類に含まれる個人情報は、個人情報保護法に基づき、本選考以外の目的には使用いたしません。

・本公募に関する情報は、学部ホームページ内の公募情報ページに、ダウンロードできる様式と記載例を掲載しております。

URL: <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/recruit/>

・面接に際しての旅費等は応募者本人の負担となります。

以上